



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international



人類に
奉仕する
ロータリー

2016~
2017年度
テーマ

国際ロータリー

「人類に奉仕するロータリー」

R.I.会長 ジョン・F.ジャーム

地区方針

「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」

R.I.2720地区ガバナー 前田真実

熊本グリーンRC

「ロータリーを育て行動しよう」

熊本グリーンRC会長 河島一夫

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河島一夫 ■幹事：葉高源 ■会報担当：長野義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年7月11日】

第1222回

2016-2017年度 第2回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

ロータリーソング 「我等の生業」

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (河島 一夫 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (河島 一夫 会長)

昨日まで、仕事で東京に出張していたのですが、9日の土曜日の夜は久しぶりに大学の体育会の幹事達と会うことが出来ました。一次会の焼鳥屋を出てから5分先のあらかじめ予約してあった日本料理の居酒屋に着いて直ぐに、スマホが無いことに気付き、そこで仲間に電話をしてもらった。私の周りでは電話が鳴る音がしないので、やはり、前の店だちと行ってみたら、スマホは無いという。約200メートルの間で落としたりとは思えない。しかし、店には無いと店長だと思われる人の返事だった。座っていた周りや床にも無かった。仕方なく、直ぐに紛失届けを出さなければと自宅に電話をする。その旨を言うと、東京と一緒に来ている長男から友人のスマホに電話が有り、言われた電話番号に電話して、何とか使用できない様にした。しかし、四桁の暗証番号も知らないで、手間を取ってしまった。

帰りの電車に乗る前に、言われた様に渋谷警察署に行って紛失届けをした。それにしても、あるはずの場所に無いとは、残念なことだった。

幹事報告 (葉 高源 幹事)

■報告事項

①「第15回ロータリー全国囲碁大会」開催のお知らせ。

日時：平成28年10月15日(土)

9:30 登録受付

10:00 開会式

場所：日本棋院会館本院

(東京・市ヶ谷) 6階対局場

登録料：7,000円

(昼食代、賞品等含む)

②(株)和歌山トムソン (週報ファイルの作成会社)より。

今年の週報ファイルのお買い上げ金の一部を日本赤十字社を通じて「熊本地震災害」に寄付させて頂きました。

■例会変更

・熊本北RC

7月14日(木)の例会を「定款第6条第1節に基づき」例会取り止め

・熊本りんどうRC

RC:7月28日(木)の例会を「夜の例会」の為、例会変更

→同日19:00~(例会場所未定)

卓話予定

7/25 松本繁ガバナー補佐訪問 ★新年度「第2回クラブ協議会」20:30迄延長

8/5 「前田真実ガバナー公式訪問」(於：キャッスル)

8/8 「熊本城は今」熊本市文化財専門相談員 富田 紘一氏

8/15 例会取り止め(定款第6条第1節に基づき)

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

3. 例会プログラム

「委員長 就任挨拶」

・クラブ管理運営委員長 仙波 洋八



この委員会が正式表示されてから5年になります。簡単に言えば、クラブ運営の全般にわたって、会長、幹事を補佐して実務実行に当たるという部署です。

ロータリーとは本来、のんびりした規律や感覚で運営されて来ました。だから色々な人が集まっていながら組織が100年以上も続いたと思います。

まず、ロータリーの生い立ち、特に日本における発展の過程を見ていますと、ロータリークラブの存在そのものに威厳があり、それを求めて人が集まって来る。という時代が続いて来たように思います。我がクラブが誕生した約30年前のことを考えてみましょう。グリーンクラブを含めて急激に増え

ています。当時の会員増強運動はガバナーを中心とした、クラブ作り競争時代の様相を呈し、それによって会員増強も図られています。運動の拡大、規模の確保には色々な方法や形式があるのですが、戦略的にみていかなるものであったかを振り返ってみる必要があると思います。現在、博多を中心とした福岡市の人口は約160万人、熊本は74万人、ロータリーの会員数は福岡13クラブ、会員1600人。熊本17クラブ、会員520人です。博多という沢山事業者を抱えている地域で、クラブ数は13しかありません。熊本は政令指定都市になる為に強引に隣地（植木町、富合町）に参加してもらってやっと74万人の市が誕生しましたが、この2つの町にどれだけの事業体があり、将来どの程度増加の見通しがあるか、誠に心細い想いですが、政令指定都市になることが出来て今日に成ります。160万人の所に13クラブ。74万人の所に17クラブ（第三分区、第四分区、第二分区の一部）。会員密度、事業体密度や生活実感から考えてみますと、水道町から10分も走ると田んぼに出てしまう熊本市と、人を避けて歩かなければならない博多の街。熊本17、福岡13。クラブ数を比べただけで何が問題なのか分かるような気がします。熊本はクラブがひしめきあっているのです。17クラブの会員約520名を鶴屋の前に集めると、熊本城が隠れてしまうほどの群衆になることなのでしょう。この人達が外の誰かに向かって「ロータリーの会員になりませんか」と声をかけるのです。経験的にみると、かなりの人が一度か二度、誘いを受けているといった印象です。産めよ増やせよは誰が誰の為のやってきたのか。一度再精査してみる必要があるように思います。

さて、それにしても我がクラブの会員減少、特に実働会員の減少には気が滅入ります。出席率の低下に至っては2720地区、74クラブの最底辺に居ます。中小零細企業経営者の集合体我が国のロータリーです。それぞれが大変な忙しさの中に居て、誰もが同じような環境にあるはずなのに、何故我がクラブが最底辺をウロウロしなけれがならないのか。無理して会員を集めずともいいではないか、という考え方もありますし、どちらかといけば私も同じ思いですが、しかし、しかしです。私達が行っている集団行動の結果数値を見せつけられると「ウツ」と詰まるのです。問題とされる。会員数は減る。増えない。出席率、特にサインメイクアップを入れての出席率が最低。地区大会、IMなど諸国会への出席、他クラブ周年事業への出席などなど、せめて登録だけでもしておこうという気持ちさえ伝わって来ないのです。外部卓話者を招いても、出席者はパラパラ、去年一番ひどかったのは、木村地区財団委員長を招いた時の出席者7名。今年度はせめて外部卓話の時だけでも15～6人の出席を確保したいものです。会員が増えない、増やそうとしないのは何か原因があるはずですが、まず参加意識を高めることからでしょうか。我がクラブには他に勝るとも劣らない『和』があります。ニコニコ感の漂う評判の仲良しクラブなのです。自慢です。で近頃は「それだけではイカンばいた」と数値の神様が怒っておられるように思います。従って今年度のクラブ管理運営委員長は嫌われ者になることを覚悟しました。これまでも嫌われものであったのですが、さらに輪をかけます。“嫌われもの世にはびこる”を唯一の健康法と考え役目をはたして行きます。

最後に今年の最重要テーマは会員増強です。全てに優先するような気構えでない人と狩りは出来ません。そこまで追い込まれていることを皆んなで自覚して行きましょう。

・会員増強委員長 大友 利行



会員増強委員会の目的は、会員の退会防止と会員を増やすことです。今年度の会長は去年度の会員増強委員長ですし、委員の山下会員もかつて会員増強委員長でした。副委員長の中島三千代会員は女性会員で今後の女性会員増強に大いに期待されるどころです。いづれにしても我がクラブは会員増強は緊急・第一の課題でしょう。長期欠席の会員も多くこれが常体となってくるとクラブは活気を失い、意味もなさなくなってきました。長期欠席の会員には、ひと月に一度は顔を出して頂くことを要請して、クラブの為に身をもって会員であることを示していただくようにお願いします。全会員があらゆる機会をとらえて、会員増強に心配りして頂き、いつも気をかけていただくと、結果は出てくると確信します。

・クラブ広報委員長 田中 純司



私は、2016～2017年度、河島会長・葉幹事の下でクラブ広報委員長を務めさせていただくことになりました。急遽、河島会長からクラブ広報委員長を依頼され、クラブ広報委員会も初めてになります。うまくできるか心配ですが、精いっぱい務めさせていただきたいと思います。

クラブ会員の減少で委員会活動も制約されてきています。今年度は、クラブ内部への広報とクラブ外部への広報を確実に実行することで、会員増強委員会と協力し、会員の勧誘活動を支援したいと思います。また、「ロータリーの友」への投稿も目標とします。

我がクラブでは、ここ数年来、会員の減少と出席率の低下が大きな問題となっています。この問題を重く受け止め、クラブ広報委員長として頑張っていけたらと思います。

皆様のご協力をお願いします、1年間よろしくお願いします。

・奉仕プロジェクト委員長 山下 佳介



今年度も引き続き(いいこと応援プロジェクト)事業を実施していきます。まずは新規事業として仙波会員より提案頂いてる【暴れん坊ガールズ活動支援】と【熊本市図書館にブックカバー進呈】を早急にクラブで検討したいと思います。また新たな事業と継続事業のホタル保護育成支援についても検討していきたいと思います。

早速9月12日後半のプログラムで奉仕プロジェクト委員会のクラブフォーラムを開催して上記の件を中心に話し合いをしたいと思いますので宜しくお願い致します。

職場訪問は前年は実施してなかったので今年度は是非早めに計画して実施したいと思いますので重ねて宜しくお願い致します。

ます。

・ロータリー財団委員長 栗山 義則



今年度は前年に続き各セミナーに参加し、熊本グリーンRC会員にロータリー財団に対する理解を深める様努力したいと思います。し、熊本グリーンRC会員にロータリー財団に対する理解を深める様努力したいと思います。